

○ 飼養及び保管の状況

1)動物種（哺乳類、鳥類、爬虫類）平成25年3月31日現在

哺乳類：マウス、ラット、ウサギ、マーモセット、マカク

鳥類、爬虫類：なし

2)動物数（哺乳類）平成25年3月31日現在

マウス : 33,000

ラット : 160

ウサギ : 24

マーモセット: 43

マカク : 34

3)施設の情報

飼養保管施設の総数:6

飼養保管施設の名称:実験動物施設、行動実験室、大動物施設

○ その他

1)平成24年度の実験計画書の年間の承認件数

89件

2)平成24年度の教育訓練の実績(実施月日、実施内容の概略、参加者数)

実施月日:平成24年4月9日、同16日、同23日

実施内容の概略:動物実験関連法令・機関内規定等、動物実験倫理、麻酔法、安楽死法、動物実験、飼育管理、実験動物施設利用規則、遺伝子組換え生物等・病原微生物等取扱実験(P1/P1A、P2/P2A、P3/P3A)、大動物実験、大動物感染実験

参加者数:288名

3)動物実験委員会

動物実験倫理委員会

区分	人数	専門分野	所属
動物実験に関して優れた識見を有する者	8	ゲノム医科学	ゲノム医科学研究分野
		認知症・高次脳機能	認知症・高次脳機能研究分野
		認知症・高次脳機能	認知症・高次脳機能研究分野
		精神行動医学	精神行動医学研究分野
		生体分子	生体分子先端研究分野
		生体分子	生体分子先端研究分野
		運動・感覚システム	運動・感覚システム研究分野
実験動物に関して優れた識見を有する者	3	基盤技術	基盤技術研究センター
		運動・感覚システム	運動・感覚システム研究分野
		獣医学	外部委員
その他学識経験を有する者	4	脳発達・神経再生	脳発達・神経再生研究分野
		基盤技術	基盤技術研究センター
		病院等連携研究	病院等連携研究センター準備担当
		事務	事務局

実験動物施設運営委員会

区分	人数	専門分野	所属
動物実験に関して優れた識見を有する者	7	ゲノム医科学	ゲノム医科学研究分野
		認知症・高次脳機能	認知症・高次脳機能研究分野
		精神行動医学	精神行動医学研究分野
		生体分子	生体分子先端研究分野
		運動・感覚システム	運動・感覚システム研究分野
		運動・感覚システム	運動・感覚システム研究分野
		運動・感覚システム	運動・感覚システム研究分野
実験動物に関して優れた識見を有する者	2	運動・感覚システム	運動・感覚システム研究分野
		基盤技術	基盤技術研究センター
その他学識経験を有する者	5	脳発達・神経再生	脳発達・神経再生研究分野
		基盤技術	基盤技術研究センター
		病院等連携研究	病院等連携研究センター準備担当
		事務	事務局